

ふれあい

No.87

2023.1.15 発行

社会福祉法人 池上長寿園 羽田・糀谷事業部門

特別養護老人ホーム羽田
羽田高齢者在宅サービスセンター
大田区地域包括支援センター羽田



社会福祉法人

池上長寿園

IKEGAMI CHOUJUN

令和5年の幕が開き、羽田も新しい建物で2回目の新年を迎えることとなりました。昨年度中は、私共の事業に多大なるご理解、ご協力を賜り、皆様に支えられて穏やかな新年を迎えることが出来ましたこと、心から嬉しく、この羽田の地にある幸せを感じながら年を越しました。本当にありがとうございます。

新型コロナウイルスの流行は完全な収束を見ることなく、世の中の経済環境も厳しい中、ご利用者様はじめ皆様には大変なご心配とご不便をおかけしておりますが、今年も、万全な感染対策を第一としながらも、ご利用者の皆様の豊かな生活や事業所の地域活動への参加など「コロナ禍」でもできることの枠を少しずつ広げ、心豊かな地域での暮らしを目指し、社会福祉法人としての使命を達成すべく奮闘したいと決意を新たにしております。職員一同皆様のご意見を伺いながら頑張っておりますので、本年も何卒ご指導よろしくお願い申し上げます。

羽田・糀谷事業部門
統括事業所長 千葉真由子



あけましておめでとーうございませう。旧年中は大変お世話になり、職員一同御礼申し上げます。

新型コロナウイルスは残念ながら、まだまだ収束に至らず、先のない状況が続いています。昨年もデイサービスを休止する等、大変ご迷惑・ご心配をおかけしました。

この冬は3年ぶりに、インフルエンザも流行の兆しがあり、同時流行は間違いない様子です。気をつけても、気をつけようがないことも多いですが、とにかく職員は基本的な「手洗い」「うがい」「手指の消毒」を継続して気をつけていきます。

本年も更なるサービスの向上に努めてまいりますので、羽田高齢者在宅サービスセンターをより一層のご支援お引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

所長 井山亮



1階ダイフロアの天井飾りの写真です。先月より準備をはじめ、2週間程かけて完成し、すでに天井に飾っています。



「鶴」「扇」等をご利用者の皆様に、午前中の手工芸活動として作っていただきました。それを糸につけてぶら下がっています。その周りの「輪飾り」も同様に作っていただきました。



毎回思う事ですが、作業中のご利用者の皆様の集中力には驚きます。時々、あまりの集中力に、休憩をおすすめすることも多いほどです。



こついった作業をする際は、一律に同じことをしていただくのではなく、「折る」「切る」「輪をつなげる」等、それぞれお得意なところを担当していただき、分業して完成しています。

作業中は職員が説明をしていますが、中にはテーブルの方々に、自ら教えてくださるご利用者の方もいらっしやう、ご利用者の皆様の協力のもとで作っています。



こちらはお正月の「しめ縄飾り」です。しめ縄は「クラフト紙」をねじって作りました。扇や鶴は折り紙で、花は「小さな丸い紙」(折り紙)を6枚重ねて作っています。年内にお持ち帰り頂き、きつとご自宅のごちうかに飾って頂いている事と思えます。



また今年も素敵な作品を作りましたよー！

特別養護老人ホーム羽田

あけましておめでとございます。
先日ご縁があり「全国地域おこし名人・達人サミット in おおた」に参加させていただき

「羽田の歴史と魅力について」お話を
お伺いする機会がありました。第二次
世界大戦後、急な立ち退きを迫られた
地域があるなどのお話しが印象深く、
だからこそ羽田地区の町人同士の絆
が強く根付いている地域だと感じま
した。と同時にこの本羽田の地に「特
養羽田」がある意義、地域の一員とし
ての活動を考える有意義な時間とも
なりました。

十二月中旬、今年度の目標であった
「夢プラン」が開始しました。
「夢プラン」とはご利用者の方々に
「今やりたい事」を伺い、それを実現
する・叶えるプランの事です。今回は
賀寿の方から選抜し、コーナンでお買
い物とペットシヨップで犬猫赤ちゃ
ん鑑賞、その後、はま寿司でお寿司を
堪能していただきました。参加された
ご利用者からは笑顔が溢れ「また行き
たい！」とのお声もたくさんいただい
ております。新型コロナウイルス感染
症との闘いが継続する中で、感染防止
の対策を行いながらご利用者の皆様
には季節を感じていただき、これから
も寄り添える介護を提供できればと
考えております。

本年もよろしくお願ひ致します。

施設長 岩月里織

敬老祝賀会にて入居者の皆様に
フォトフレームをプレゼントさせ
ていただきました。
長寿のお祝いを迎えた方々には、
ご家族様よりお手紙をお預かりし
お渡しさせていただきました。



ご家族からのお手紙、皆さんとっ
ても嬉しそうです。



年末にお餅つきを行いました。



皆さん力強く、お餅をついてくだ
さいました。
おやつにはお汁粉を楽しみまし
た。

おこるこ
美味しいね



元旦に職員の手作り神社にて初
詣を行いました。



昼食にはおせちやお屠蘇を楽し
みました

夢プラン第一回目の様子



新年明けまして おめでとうございます。
旧年中、皆様には大変お世話になりました、ありがとうございます。

昨年中も新型コロナウイルス感染症への対策に追われる1年で、皆様にも不便とご迷惑をおかけしたことを思います。

新年を迎え、今年こそ新型コロナウイルスウィルス感染症が終息し、安全で安心、笑顔いっぱいになることを心から願っております。

皆様にとってより身近で頼られる地域包括支援センター・シニアステーションとなるよう職員一同努めて参ります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

大田区地域包括支援センター羽田・シニアステーション羽田

山倉 啓和



④感染対策をしながら 羽田地区の新名所を巡ってみませんか？

令和4年3月12日(土)に、大田区の羽田空港と神奈川県川崎市の臨海部をつなぐ「多摩川スカイブリッジ」が開通しました。

多摩川で最も河口に近い橋となったスカイブリッジ。天気が良ければ東は房総半島まで望め、西には富士山が見えます。大田区側を振り返れば東京都心も一望でき、飛行機が海の方から近づいてきては滑走路に着陸していくのも見えます。車でも徒歩で自転車でも渡れるので、それぞれ楽しみ方ができる橋です。歩道を歩けば、ユリカモメ、アオサギ、ダイサギ、コサギ、カワウ、ウミネコなど多摩川の野鳥観察も可能です。

春先は風が強い日が多いため、転倒しないように注意する必要がありますが、まだ渡った事がない方は一度、訪れてみてください。



もう一つの羽田地区の新名所については、令和5年1月31日(火)に、グランドオープンをする「羽田エアポートガーデン」です。

新型コロナウイルス感染症等の影響によりオープンが延期になっていました。

全1717室のエアポートホテル、展望天然温泉、イベントホール・会議室、商業施設、バスターミナルで構成される複合施設になるとの事で、展望天然温泉については入浴だけが目的の方も利用できるとの事です。

新年を迎えても、新型コロナウイルス感染症の対策は継続して行っていく必要はありますが、日々の暮らしの中で楽しみを持って過ごす事が、人生100年を見据えた暮らしの中で大切な事になってきます。

羽田地区の新名所にいって見ませんか？



特養羽田家族会便り

家族会の藤城です。

新年明けましておめでとうございます。
います。

この言葉が、今この時点で、何の屈託もなく語れる事を、切に願って居ます。コロナも感染力の弱いオミクロン株に切り替わりつつあり、徐々に規制の緩和された環境へと成りつつ有ります。コロナの原罪は、一時的に人の絆を断ち切ってしまったという点に有ると思います。人々が群れ集う事の出来ない孤立化した体制は、古から連綿と繋がれてきた祭りや行事にも影を落とし、ましてや日常の人々のコミュニケーションにも支障をきたす有様でした。今年こそこの障害を乗り越え、老若男女手を携えて未来を見据えて行きましよう。明るき未来あらん事を。

《編集後記》

令和5年、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

利用者様には安心して楽しく、健康に過ごして頂きたいと思えます。職員も健康に気を付け、一丸となり頑張りますので、本年も、何卒よろしく申し上げます。

令和5年1月15日発行
羽田事業部門 地域貢献委員会